

令和3年(2021年)度 学校支援地域本部の活動

4月13日に実施した地域教育協議会では、令和3(2021)年度の山形村学校支援地域本部の方針について協議・承認が行われ、引き続き行った企画推進委員会では、支援部代表者と担当の学校職員とで具体的な活動内容について打ち合わせを行いました。

今年度は、特にコロナウイルス感染予防対策として支援活動の実施上の注意事項(支援に入る前、支援中、支援後)についても確認をしました。



地域教育協議会



企画運営委員会

【各支援部の活動】

◇クラブ活動支援部

- ・16のクラブ(ソフトボール、卓球、バトミントン、運動、山形村の郷土料理、将棋、伝統文化に学ぶ、フラワーアレンジメント手芸、イラスト、絵手紙、書道、自然遊び、写真、コンピューター、合奏)を、地域の方々のご協力により実施できました。
- ・8月には、コロナウイルス感染拡大の兆候が全国的に見られたため4回目のクラブは中止とし、年4回の実施となりました。



ソフトボール



卓球



バトミントン



運動



山形村の郷土料理



将棋



伝統文化に学ぶ



フラワーアレンジメント



手 芸



イラスト



絵 手 紙



自然遊び



写 真



コンピューター



書 道



合 奏

◇安全安心支援部

- ・水曜日の放課後、異年齢で学習をしたり遊んだりする居場所としての「放課後山形っ子タイム」での支援を行いました。
実施回数は**12回**、児童の参加は延べ**1058名**、支援者は延べ**114名**でした。
- ・支援は「できる人が、できる時に、できることを」モットーにして、毎回、7~8人の地域の方に支援していただき、児童も出たいときに参加するというので、毎回80人ぐらいで、日によっては100人を超える参加もありました。



児童の感想

いつも、私たちを見ていてくれてありがとうございます。シロツメクサでかんむりも教わりました。いろいろなことを教えてもらって楽しく過ごせうれしかったです。
(2年、Tさん)

わたしが大好きな山形っ子タイム。私は2年生のころからずーと参加しています。ボランティアの人は、優しいし一緒に遊んでくれました。その時はすごくうれしかったし楽しかったです。
(4年、Nさん)

山形っ子のある日はすごくうれしかったです。支援員の方が、学校の宿題で分からない問題をやさしく教えてくれ、山形っ子や支援員の方が大好きになりました。もっと、支援員の方と仲良くなりたいと思いました。
(6年 Wさん)

◇学習支援部

- ・家庭科支援 (5・6年)
「裁縫学習」



玉どめと玉むすびを教えてもらいました。最初はうまくできなかったけど、ボランティアの方に丁寧に教えてもらったら、結構できるようになりました。できたときは嬉しかったです。(5年 Tさん)

- ・3年社会見学支援での支援
「清水寺」



- ・2年図工支援
「絵の具の使い方」



- ・4年総合的な学習支援
「学校林作業」



緑の少年団活動で、学友林の下草刈りをしてきました。林業委員さん、ボランティアの方、役場の担当の方に下草刈りの仕方を教えていただきながら活動しました。山は木が茂って根をしっかりと張ることで、水を蓄えることができます。そのためにも手入れが必要です。ほんの少しですがその体験をすることができました。(4年学年だよりより)

- ・3年国語「習字」の支援
「書初め」



「つよい心」の字を教えてもらいました。「心」が苦手だったけれど練習したらできました。書初めを教えてくださいました先生に「うまいね。」と言われて「よかった」と思いました。書初めで初めて上手くできました。(3年 Mさん)

- ・3年ふるさと学習支援
「おやきづくり」



おやきの中身の大根がおいしかったけれど、おやきの皮もおいしかったです。初めて食べたかもしれない。おいしくてほかほかしていました。長いも入りのおやきも教えてもらえてとても良かったです。(3年 Sさん)

- ・特別支援学級支援
「シイタケのコマ打ち」



はじめに、ボランティアの先生が煮てきてくれた大豆をつぶしました。グニュグニュしておもしろかったです。たくさんやっているうちにつかれてきたけど、最後まで頑張ってつぶしました。次にこうじと塩をまぜて、つぶした大豆にまぜました。その時ちょっと食べてみました。味はものすごくしょっぱくて変な味でした。その後、みんなで「おいしくなれ」「おみそになあれ」とおみそ君に言いながらまぜました。10月頃食べられるから、おみそ汁を作りたいです。とても楽しいみそ作りでした。(2年 Yさん)

- ・2年生活科支援
「大豆～みそ作り」



◇環境支援部

- ・花園委員会との協働作業…種蒔きから花壇への定植・管理を花園委員会の児童と一緒に行いました。



支援者との顔合わせ



パンジーの花摘み



花苗のポットへの移植



協働花壇への苗植え

花園委員会の活動の一環として、トレセンや学校前の歩道の花だんに花を植えました。地域の方々に見ていただける場所なので、新型コロナで暗くなってしまう方々の気持ちが、少しでも明るく前向きになるようにがんばって作業しました。
(6年 Yさん)

花園委員会は、いろいろな機会ボランティアの方々に助けられました。特にトレーニングセンターの前の花だんに花を植えたときは、たくさんの方が通る場所なので花でカラフルにしようと思ってがんばりました。ボランティアの方と一緒に植えられて楽しかったです。
(6年 Kさん)

◇読み聞かせ支援部

- ・月曜日のつどいの時間(8:20~35)に設定されている「朝読書」に地域ボランティアの方々が、学級に入り読み聞かせ支援を行っています。
 - ・読み聞かせ支援を行った回数は**22回**で、支援には延べ人数で約**100人**の支援者が、計画に従って読み聞かせを行いました。
- 1年から6年の各学級に6~8回ぐらい読み聞かせ支援に入っています。



いろいろな本を読んでくれて、とても嬉しかったです。朝の時間に本を読んでもらうのを聞くと、一日落ち着いて生活することができます。それに、知らない本を読んでくれて、いろいろ考えることができました。いつも、私たちのことを考えて、本を用意していただいているんだなと感謝でいっぱいです。本当にありがとうございました。
(5年 Nさん)

今年も山形小学校には、地域の方がお忙しい中で読み聞かせに来てくださいました。なんと、延べ百人の方が読み聞かせをしてくださったと知った時、私はとてもびっくりしました。高学年になると絵本をあまり読まなくなってきました。そういったこともあり、読み聞かせがある日は、「今日はどんな話かな」「どんな人かな」と楽しみに登校していました。
毎期、私たちのために本を選んでもらって、朝早くから来て下さったボランティアのみなさん、本当にありがとうございました。
(6年 Tさん)